

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成25年5月2日(2013.5.2)

【公開番号】特開2012-146304(P2012-146304A)

【公開日】平成24年8月2日(2012.8.2)

【年通号数】公開・登録公報2012-030

【出願番号】特願2012-696(P2012-696)

【国際特許分類】

G 0 6 F 3/01 (2006.01)

H 0 4 N 7/173 (2011.01)

H 0 4 B 1/16 (2006.01)

G 0 6 F 3/048 (2013.01)

H 0 4 N 5/00 (2011.01)

【F I】

G 0 6 F 3/01 3 1 0 C

H 0 4 N 7/173 6 3 0

H 0 4 B 1/16 Z

G 0 6 F 3/048 6 5 6 A

H 0 4 N 5/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成25年3月18日(2013.3.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ディスプレイ装置において、

前記ディスプレイ装置の外部に位置した客体のモーションを認識するモーション認識部と、

前記客体のモーションが認識されると、前記客体のモーション速度またはモーション距離に応じて多様に決定される変更単位量だけ、前記客体のモーションに対応する動作を行なう制御部と

を含み、

前記制御部は、

前記モーション認識部で予め設定された第 3 モーションが認識されると、モーション認識モードを終了させるディスプレイ装置。

【請求項 2】

放送チャネルを選局するチューナ部と、

前記チューナ部で選局された放送チャネルを通じて受信される放送信号を処理する信号処理部と、

前記信号処理部で処理された放送データを出力する出力部と

を更に含み、

放送チャネル変更を指示する第 1 モーションが認識されると、前記制御部は前記第 1 モーションのモーション速度またはモーション距離に応じて多様に決定される変更単位量だけ、前記第 1 モーションのモーション方向に前記放送チャネルを変更して選局するように、前記チューナ部を制御することを特徴とする請求項 1 に記載のディスプレイ装置。

**【請求項 3】**

前記制御部は、

前記モーション速度または前記モーション距離が予め設定された閾値以上である場合、第 1 変更単位量で前記放送チャンネルを変更し、前記閾値未満である場合、前記第 1 変更単位量より小さい第 2 変更単位量で前記放送チャンネルを変更することを特徴とする請求項 2 に記載のディスプレイ装置。

**【請求項 4】**

前記制御部は、

前記変更単位量を前記モーション速度または前記モーション距離に比例して漸進的にまたは段階的に増大するように調整することを特徴とする請求項 2 に記載のディスプレイ装置。

**【請求項 5】**

複数のページを含むコンテンツを表示する出力部を更に含み、

前記制御部は、

ページ切替を指示する第 2 モーションが認識されると、前記第 2 モーションのモーション速度またはモーション距離に比例して多様に決定される変更単位量だけ、前記第 2 モーションのモーション方向へページを切り替えるように、前記出力部を制御することを特徴とする請求項 1 に記載のディスプレイ装置。

**【請求項 6】**

前記制御部は、

前記モーション速度または前記モーション距離が閾値以上である場合、第 1 変更単位量で前記コンテンツページを切り替え、前記モーション速度または前記モーション距離が前記閾値未満である場合、前記第 1 変更単位量より小さい第 2 変更単位量で前記コンテンツページを切り替えることを特徴とする請求項 5 に記載のディスプレイ装置。

**【請求項 7】**

前記制御部は、

前記変更単位量を前記モーション速度または前記モーション距離に比例して漸進的にまたは段階的に増大するように調整することを特徴とする請求項 5 に記載のディスプレイ装置。

**【請求項 8】**

ディスプレイ装置のモーション制御方法において、

前記ディスプレイ装置の外部に位置した客体のモーションを認識するステップと、

前記客体のモーション速度またはモーション距離に応じて変更単位量を決定するステップと、

前記客体のモーションに対応する動作を前記変更単位量だけ行なう実行ステップと

予め設定された第 3 モーションが認識されると、モーション認識モードを終了させるステップと

を含むモーション制御方法。

**【請求項 9】**

放送チャンネルを選局して放送データを出力するステップを更に含み、

前記実行ステップは、

前記認識されたモーションが放送チャンネル変更を指示するための第 1 モーションである場合、前記第 1 モーションのモーション速度またはモーション距離の大きさに応じて多様に決定される変更単位量だけ、前記第 1 モーションのモーション方向に前記放送チャンネルを変更して選局することを特徴とする請求項 8 に記載のモーション制御方法。

**【請求項 10】**

前記実行ステップは、

前記モーション速度または前記モーション距離が閾値以上である場合、第 1 変更単位量で前記放送チャンネルを変更し、前記モーション速度または前記モーション距離が前記閾値未満である場合、前記第 1 変更単位量より小さい第 2 変更単位量で前記放送チャンネルを変

更することを特徴とする請求項 9 に記載のモーション制御方法。

【請求項 1 1】

前記変更単位量を決定するステップは、

前記変更単位量を前記モーション速度または前記モーション距離に比例して漸進的にまたは段階的に増大するように調整することを特徴とする請求項 9 に記載のモーション制御方法。

【請求項 1 2】

複数のページを含むコンテンツを表示するステップを更に含み、

前記実行ステップは、

前記認識されたモーションがページ切替を指示する第 2 モーションである場合、前記第 2 モーションのモーション速度またはモーション距離に比例して調整された変更単位量だけ、前記第 2 モーションのモーション方向へページを切り替えることを特徴とする請求項 8 に記載のモーション制御方法。

【請求項 1 3】

前記実行ステップは、

前記モーション速度または前記モーション距離が閾値以上である場合、第 1 変更単位量で前記ページを切り替え、前記モーション速度または前記モーション距離が前記閾値未満である場合、前記第 1 変更単位量より小さい第 2 変更単位量で前記ページを切り替えることを特徴とする請求項 1 2 に記載のモーション制御方法。

【請求項 1 4】

前記変更単位量を決定するステップは、

前記変更単位量を前記モーション速度または前記モーション距離に比例して漸進的にまたは段階的に増大するように調整することを特徴とする請求項 1 2 に記載のモーション制御方法。

【請求項 1 5】

前記第 3 モーションは、前記モーション認識モードを終了させるモーションであることを特徴とする請求項 1 に記載のディスプレイ装置。

【請求項 1 6】

前記第 3 モーションは、前記モーション認識モードを終了させるモーションであることを特徴とする請求項 8 に記載のモーション制御方法。